

活動報告

団体名	NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク
活動名	九州豪雨災害に伴う支援団体間の情報共有会議サポート及び支援調整活動
活動期間	2019/08/29~2019/09/30
活動の成果	佐賀県では、既存のネットワーク「SPF」が、県内外共に知られている存在であった。そのため、外部からの支援団体が情報を求める行き先が明確になっており、また、SPF と連携しながら外部支援者を繋ぐことで、地元関係者（行政、社協など）と外部支援団体との情報共有や協働への移行もスムーズに実施することができた。福岡県でも同様に、関係性のある地元支援者や情報共有会議を通じて、地元関係者（行政、社協など）と情報共有を図ることができた。会議では、被害が大きかった市町村ごとに、家屋被害への対応、避難所の状況などの分野ごとの情報を確認しながら、県域全体の俯瞰状況をとらえながら、支援の調整につなげることができた。全国で状況確認をしている支援団体などへ向けて Web サイトや SNS、メーリングリストなどからタイムリーな情報発信をすることで、被災状況にあった支援の必要性を全国に対して発信することができた。
寄付者へのメッセージ	佐賀県・福岡県では地元の災害支援ネットワークが構築されつつあったため、災害が発生したとき県内外からの支援を受け入れることが比較的円滑に進みました。しかし、立て続けに多くの災害が起こったため、外部支援組織は次の被災地へ移動し、佐賀県・福岡県もほぼ地元の団体で被災地を支える状況になってしまいました。当団体は、SPF やおもやいボランティアセンターなど地元中心に活動しているネットワークや支援組織と情報共有しながら、必要な支援のマッチングやサポートを引き続き行っていく予定です。次々と起こる災害によって、先に起きた災害の事がメディア等で取り上げられることが少なくなり、関心が薄れる傾向もありますが、これからも被災地へ心をよせて頂ければ幸いです。この度は、ご支援ありがとうございました。

(活動のようす)

